

武蔵野の落ち葉堆肥農法

日本農業遺産認定記念式典

日時：平成 29 年 12 月 26 日（火）13：00～15：30（受付 12：30～）

場所：ウエスタ川越多目的ホール

埼玉県川越市新宿町 1-17-17 049-249-3777

シンポジウムのメインテーマ「伝統の継承と誇り」

参加費：無料



基調講演者プロフィール

青木辰司：東洋大学社会学部教授。世界農業遺産専門家会議委員。日本における農業・農村問題を、東北地方の農村のフィールドワークによって実証的に研究する中で、有機農業運動や農村と都市との交流活動に積極的に関わる農民に出会い、「農」の多面的な価値を見いだす。一方、ロンドン大学での留学を機に、英国の豊かな農村振興の手法に取りつかれ、毎年学生や社会人対象の「カントリーサイド・スタディ・ツアー」を主宰。最近ではグリーン・ツーリズムの全国的なネットワーク形成や、グラウンドワークの実践に関わる。国土交通省の助成を下に、岩手県遠野市の「ツーリズム大学」を立ち上げ、5年間にわたって宮代集落の活性化に300人の学生を派遣。「東日本大震災」復興支援の教職員・学生チームに参加して、岩手県を中心とした独自の支援を実践中。

プログラム

13：00 開会

13：15 認定証授与式

13：20 動画「武蔵野の落ち葉堆肥農法」の鑑賞

13：30 基調講演

演題：「世界及び日本農業遺産の可能性」

講師：東洋大学 社会学部教授 青木辰司

14：15 休憩

14：30 先進地域事例紹介

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」

日本農業遺産

「盆地に適応した山梨の複合的果樹システム」

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」

15：15 閉会

※内容は予告なく変更される場合があります。

主催：武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会

お問い合わせ先

武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会

事務局（三芳町役場観光産業課内）

電話番号：049-258-0019



日本農業遺産

武蔵野の落ち葉堆肥農法